

各種病棟で管理すべき腎機能の基準を 薬剤業務支援システムで考えるー

Filtering

Monitoring

Screening

2018.11/24(土)10:00~11:45
神戸国際展示場3号館1F入り左角

***個別相談12:00まで可能**

腎機能を切り口に、薬剤師がチーム医療にコミットするためのワークショップを開催します。どうぞ、ご参加ください。

***ランチョンセミナーにも間に合います！**



次世代薬剤業務支援システム【ユニコム-GX】



FiSMoはモニタリングしたい条件を設定することで、対象患者を自動的に抽出し、処方提案検討を支援します。



●ファシリテーター

神戸大学附属病院・腎臓内科 河野圭志先生

●進行役 (株)MediFrame 代表取締役・薬剤師 和田敦先生

= 参加いただくと期待できるメリット =

最新の腎疾患と腎機能における総論が聞ける

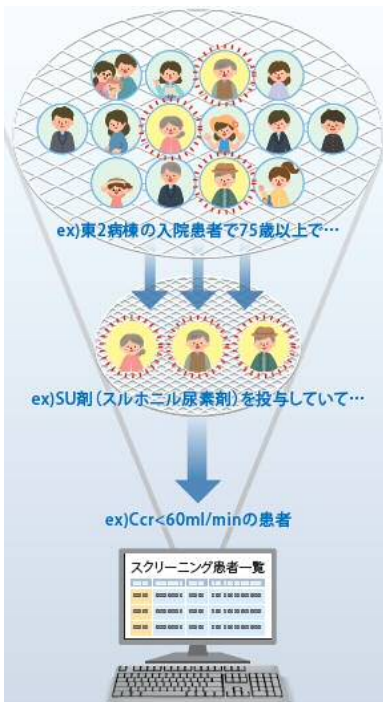
腎臓内科臨床医の本音が聞ける・話し合える

腎機能観察患者の抽出条件が検討できる

最新の調剤ツールで患者抽出を体感できる

病棟での臨床業務の問題点を相談しあえる

ますます進む高齢社会で腎機能に注意を払う機会が増えることは必須。これは配置先に関係なく、すべての薬剤師に言えることではないでしょうか。薬物動態の観点から薬剤師への期待が最大化する領域である腎機能低下患者への薬学的ケアを考えるうえで、お役に立てるワークショップを目指します。本WSは動画撮影を行いますのでご了承下さい。



YUYAMAワークショップ 参加お申込みフォーム (1施設2名様まででお願いします)

●11月24日(土)10:00-11:45のワークショップ【各種病棟で管理すべき腎機能の基準を薬剤業務支援システムで考える】に参加します。

ご氏名	ご所属施設名	ご役職

★ご記入のうえ当社営業担当にお渡しいただくか、ユヤマ學術部宛まで **FAX 06-6333-2135** で送信ください。

Y N